富山県美術館-TAD
Press Release

生活環境文化部　富山県美術館

担当：広報について：川浦
電話：076-431-2711

令和 7 年 5 月 13 日

【富山県美術館】企画展ポスターの新しいデザイナーについて

富山県美術館では、企画展のポスター等を 3 年ごとに一人のデザイナーに担当をしていただいています。

このたび、企画展「宮城県美術館コレクション　絵本のひみつ展」（会期：2025 年 7 月 12 日～8 月 24 日）からの 3 年間のポスターデザインをグラフィック・デザイナーの新村則人氏が担当することとなりました。
（※）企画展ポスターについては、巡回展の場合は巡回展共通のデザインを使用する場合があります。

新村氏は、当館が開催している「世界ポスタートリエンナーレトヤマ（IPT)」の第 7 回(2003)、第 8 回(2006)、第 11 回(2015)での銅賞受賞とともに、当館開館時には子供たちのポスター制作ワークショップを行っています。新村氏による当館企画展ポスター第 1 弾となる「絵本のひみつ展」のポスターからは、幅広い世代が楽しめる展覧会の雰囲気が伝わり、絵本のシルエットから浮かび上がる原画、その 1 枚 1 枚の絵としての魅力が溢れる会場を予感させます。また、当館広報誌「TAD Letter」も第 30 号（5 月発行）から新村氏のデザインとなります。

新村則人（Shinmura Norito）

1960 年山口県生まれ。漁師の家庭で、8 人兄弟の 8 番目として育つ。小学校 4 年の時に赴任してきた伊藤哲之先生の授業でポスターの魅力にはまり、デザイナーを目指す。松永真デザイン事務所、広告代理店 I&S/BBDO を経て 1995 年新村デザイン事務所設立。2021 年社名を garden に変更。主な仕事に資生堂、無印良品、サッポロビール、エスエス製薬、角川書店、東京オリンピック招致など。主な受賞に、JAGDA 新人賞、毎日広告デザイン賞最高賞、世界ポスタートリエンナーレトヤマ銅賞、ニューヨーク ADC 銀賞、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ銀賞、ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、寧波国際ポスタービエンナーレ金賞、グッドデザイン賞金賞、DFA アジアデザイン賞金賞、東京 ADC 賞など。JAGDA、東京 ADC 会員。

「絵本展」ポスターデザインについて（新村氏コメント）

皆さんこんにちは。グラフィックデザイナーの新村則人です。今年から3年間、富山県美術館の展覧会のポスターやフライヤーなどをデザインさせて頂きます。よろしくお願いします。

そして最初の仕事は「絵本のひみつ展」になります。数名の絵本作家の原画展になりますが、告知ポスターに数点の作品をレイアウトするのは、意外と難しいんです。そのために、まとまりが出るように、本のシルエットを基本エレメントとして採用しました。これで絵本らしさを出せますし、分散するイメージをまとめることが出来たと思っています。これを見て美術館にいらしてくれたら、嬉しいですね。

富山を最初に訪れたのは、2000年になります。富山ADCの審査員としてですが、皆さんの温かい歓迎にすっかり富山が好きになりました。あれから10回以上は訪れていると思いますが、いつも新鮮な富山を味わっています。

富山県美術館
アート＆デザイン